

# シナノキの皮の剥ぎ方の工夫を見つめ、自然と共に 生き続けるアイヌ民族の自然観にせまる授業

小学校 第4学年

単元名 「アイヌの人たちの生活と文化」

札幌市立山鼻南小学校 教諭 高橋 浩史

## 【1】単元のねらい

本単元では、北海道の先住民族アイヌの人たちの自然を生かす知恵や工夫について、現在の自分たちの生活とのつながりを通して学びを深めていく。そのために、本校のグラウンドに開校当初からそびえ立っているシナノキを、子どもとアイヌ民族との距離を縮める一つの具体物として活用する。

子どもたちにとって身近なシナノキに対する〈驚き〉や〈意外性〉を、知的好奇心を揺さぶる一つの切り口として捉えることで、アイヌ民族の工夫や自然観を、共感的に追究できる学習にしていく。

## 【2】単元構成（6時間扱い）

<p>1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">アイヌ語に由来する札幌市の地名を集めよう！</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌～乾く・大きい・川</li> <li>・豊平～崩れる崖</li> <li>・苗穂～小さい川</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川や山を表す言葉が多いよ。</li> <li>・私たちがよく行く場所も、アイヌ語が由来している地名がたくさんあるよ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">私たちの身の回りのたくさんの地名が、アイヌ語に由来しているんだね。</div> <p>2</p> <p>3</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">昔のアイヌの人たちのくらしを調べよう！</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">衣</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">食</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">住</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px 15px;">遊び</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの自然を使って、家や生活の道具を作っていたんだ。</li> <li>・子どもが遊ぶときも、自然のものを上手に使っていたんだね。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">昔のアイヌの人たちは、豊かな自然を生かしたくらしをしていたんだね！</div>	<p>4</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">昔のアイヌの人たちの民具に触れてみよう！</div> <p>〈パート1〉チェブケリ編</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮭の皮で靴を作って、使っていたんだ。</li> <li>・身はもちろん、頭や内蔵も全て食べていたんだね。</li> <li>・自然の恵みを無駄にしないために、一匹の鮭を全て使いきっていたんだ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">昔のアイヌの人たちは、鮭の皮にまでこだわりをもちながら、自然の恵みを大切にしていたんだ！</div> <p>5</p> <p>6【本時】</p> <p>〈パート2〉シナノキ編</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シナノキの皮で、袋やかごを作っていたんだ。</li> <li>・さけは1匹全部使い切っていたけど、シナノキは皮を残しておくんだ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">どうしてシナノキは、皮を残すのかな？</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">・これからも生活用具を作るために</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <b>これからも 自然と共に 生き続ける</b> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">・シナノキをこれからも成長させるため</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自然と自分たちの未来を見据えながら、自然とともに生き続けるための工夫をしていたんだ！</div>
--	---

### 【3】本時の目標

昔のアイヌの人たちが、民具を作るためのシナノキの皮を全て木から剥がさずに残しておく理由を考える活動を通して、将来のことも考えながら自然を大切にしていた知恵に気づき、適切に表現することができる。【思考・判断・表現】

### 【4】本時の展開（6／6）

主な学習活動	教師の関わり
<p>＜前時まで＞ 昔のアイヌ民族の暮らしについて、〈衣・食・住・遊び〉という観点を持ち、調べ学習を行った。また、アイヌ民族の民具に触れる活動の中で、学校のシンボルであるシナノキも材料として使われていたことを理解している。</p> <p>シナノキの皮は 三分の一だけ 剥ぎ、残りの皮 は残しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シナノキの皮は、全部はがさないんだ。</li> <li>・もっと使いたい時には、他の木の皮をはがすんだね。</li> <li>・鮭は一匹全部使いきっていたのに、どうして残すのかな。</li> </ul> <p>どうして昔のアイヌの人たちは、シナノキの皮を残しておくのかな？</p> <p style="text-align: center;"><b>シナノキを生かす</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>〈生活のために〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大切な生活用品を作り続けるために</li> <li>・ひもはよく使うが、きれやすい。</li> <li>・ひもを使う場面は、今後もたくさんある</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>〈シナノキのために〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木をこれからも成長させるため</li> <li>・どの木にも神様が宿っている</li> <li>・豊かな森を大切に残していくため</li> </ul> </div> </div> <p style="text-align: center;"><b>これからも自然と共に生き続ける</b></p> <p style="text-align: center;"><b>シナノキの力を借りて生きる</b></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>豊かな自然と共に生きていくための工夫の一つが、シナノキの皮を残すことなんだ！</b></p> <p>実は…昔のアイヌの人たちが皮を剥ぐのは、 <b>幹の南側だけ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽の光が当たりやすい場所を剥いでいたんだ！</li> <li>・〈木の成長〉〈日光の当たり方〉〈方角〉… そこまで考えていた昔のアイヌの人たちって、すごいね！</li> </ul> <p>ゲストティーチャー アイヌ教育相談員 光野さんのお話</p> <p>昔のアイヌの人たちは、自然の恵みの全てを上手に活用しながら、自然と共に生きていたのです。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>様々なことに気を配りながら、自然と共に生きてきた昔のアイヌの人たちって、すごいね！！</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈鮭は一匹使い切る〉という既習と比較することで、「あえて残す」ことに対する問題意識を生む。</li> <li>・必要に応じて、シナノキの特性（皮が再生すること、育つまでの年月、全ての皮を剥ぐと刈れてしまう…）を教える。</li> <li>・〈既習のアイヌ民族の文化〉〈民具についての知識・体験活動〉〈シナノキの特性〉等、一人一人の発言の根拠を明確にできるようにかかわる。</li> <li>・2つの視点に子どもの思考を位置付け、アイヌ民族の工夫の価値（＝自然との共生、持続可能性）を浮き彫りにする。</li> <li>・追究してきた事実を、新たな角度から見つめる場を設けることで、アイヌ民族の工夫に対する見方を広げる。</li> <li>・ゲストティーチャーのお話を通して、1時間の学習を振り返るとともに、本時における学びを確かにする。</li> </ul>

### 【5】実践を行う上でのポイント

木の皮を三分の一だけ剥ぐ工夫は、アツシの材料となるオヒョウの木の皮を採取する際にも行われていた。児童の実態や学習展開に応じて、どちらの樹木を取り上げることも可能である。